令和７年２月28日(金)発行
府中市立府中第九小学校
校長　日野　正宏

３月号

笑顔あふれる学校を目指して

校長　日野 正宏

2月に実施した地域防災訓練では、多くの地域の方々のご協力をいただき、子供たちが通報訓練や初期消火訓練、煙体験、応急救護訓練、避難所体験など、様々な体験をすることができました。いつやってくるか分からない災害への大切な備えとなるとともに、学校・保護者・地域の方々が一体となって取り組むことができたのは、本校の大きな強みであることを感じました。様々な準備や当日の運営にご尽力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。

早いもので令和6年度も3月を残すのみとなりました。昨年4月の着任から1年が過ぎようとしています。この間の第九小の子供たちとの触れ合いの中で、子供たちの成長には目を見張るものがありました。伸び伸びと元気に活動する姿や教室内にピンと張りつめた空気が感じられる集中した姿、自己の役割や課題に取り組んでいく熱心な姿など、この1年間で、個々の児童の成長とともに学級・学年の集団としての成長が強く感じられました。

子供たちの成長の支えとなるものは様々ですが、その中の一つに「他者との関わり」があります。他の人と関わり合うことで「自分とは異なる見方や考えを知る」「知らなかったことを教えてもらう」「一緒に活動し協力し合う楽しさを感じる」など、一人では得ることができない体験ができます。仲の良い二人から小グループに、そして学級全体、学年全体のまとまりへと広がりながら高め合うことで、子供たちは自己を取り巻く世界を広げるとともに他者意識や社会性を身に付けていきます。

学級や学年など大きな集団がまとまっていくために大切なことがコミュニケーションの力です。自分の考えや気持ちを伝えることとともに、相手の話を聞くこと、会話のやり取りができることなどによって、相互の関係性を深めていくことが、同じ目的に向かっていく気持ちや一緒に過ごすことの楽しさを感じる気持ちを育みます。相手に伝える言葉に相手を思う気持ちが込められていれば、互いに気持ち良く生活することができ、そうした言葉が溢れることでより良い集団が育っていきます。本校の子供たちの成長から、失敗することもありながらそれを克服して、相手に対する温かい言葉を遣う場面が多くあったことを感じています。

今、2年生の廊下には「ふわふわひょうご」としてふわふわ言葉の標語が掲示されています。ふわふわ言葉とは、「ありがとう」「ごめんね」「すごいね」「かわいいね」または「楽しいね」「よく頑張ったね」など、言われると嬉しくなる言葉のことです。頑張っている時やつらい時に、「ふわふわ言葉」を聞くと言われた側は気持ちが楽になり、勇気もわき、自己肯定感もあがります。「ありがとう いつもあいさつ うれしいよ」「だいじょうぶ しっぱいしたけど つぎこそは」「ありがとう きみのきもちも おんなじだ」「お母さん がんばってくれてありがとう」「ごめんねと ひとこと言えばなかなおり」「ナイスだね おおなわとべた しんきろく」など素敵な標語が掲示されていて、見ているだけでも元気が出てきます。今後、各学年の児童が選んだ、使いたい「ふわふわ言葉」を、校内に掲示することになっています。1年間のまとめとして改めて「ふわふわ言葉」が溢れる第九小にしていきます。

少し早いですが、保護者・地域の皆様方におかれましては、年間を通して本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたこと感謝申し上げます。来年度もよろしくお願いいたします。

【代表委員会】ユニセフ募金に御協力ありがとうございました！

特別活動主任　ＨＲ

２月４、５、６日の三日間、ユニセフ募金を行いました。代表委員会では今年度のユニセフ募金のテーマを考え、今年度のテーマを「世界の子どもたちに栄養を！」に決定しました。代表委員会が事前にユニセフ募金について調べ、世界には貧しくて十分な食事を摂ることができず、栄養が足りずに病気になったり、命を落としたりする子どもたちが多くいることを知りました。募金をすることで、そんな子供たちを救いたいという思いから今回のテーマを決めました。「自分たちにもできることがある」ということを発信し、ユニセフ募金に協力してもらいました。今年度は、「２７,２４０円」の募金が集まりました。集まった募金はユニセフを通じて、世界中の子どもたちが生まれながらにもつ権利を守り、平和に健やかに成長できるための支援に使われます。ユニセフ募金への御協力ありがとうございました。

【5年生】障害者理解に関する学習を行いました

５年生学年主任　Ｋ　Ｒ

１月３０日と２月６日の２日間に分けて、市内の社会福祉法人「こむたん」を訪れ、障害者理解のための学習を行いました。この交流会では、福祉作業所で請け負っている缶バッジ作りを行いました。障害のある方でも、適切な手助けや道具の工夫があれば、作業ができることを学びました。その後は、事前に子供たちが利用者さんに喜んでもらえるような出し物を考え、合奏や合唱、ダンスを披露しました。「利用者さんの表情や動きから、とても喜んでいることが分かった。」「不自由なことがあっても、同じように感じる心がある。」などの感想が寄せられました。帰りには、美味しいパンをぶら下げて、「楽しかった。」と友達と口々に感想を言いながら帰りました。これからも、この地域で育つ子供たちが、多様な方々との出会いを通して、お互いを知り、成長していってほしいと願うばかりです。

☆この取組は府中市社会福祉協議会の支援を受けて実施しました

【府中市出身】オリンピアンの特別授業

副校長　阿部　隆次

２月１９日に、府中市出身の女子ラグビー選手、松田　凛日（まつだ　りんか）さんを講師にお招きして、６年生に向けた特別授業をしていただきました。松田選手は府中市内の小学校、中学校を卒業した方で、高校、大学でも選手として活躍し、昨年の２０２４年のパリオリンピックに出場して、女子ラグビー史上最高順位

の９位獲得に貢献されました。2021 年の第２回東京オリンピックの選手にもなったのですが、けがのために出場できなかったという苦労もされたそうです。授業の中ではお手製のスライドショーと併せて実感のこもったお話をいただき、６年生たちはすっかりひきつけられていました。オリンピアンというだけではなく、一人の先輩として、６年生たちへの熱いメッセージをたくさんいただきました。「自分の夢を実現するためには、人一倍努力することはもちろん、挫折も乗り越える精神力が必要」「自分のなりたい姿を明確にする」「頑張るくせをつけておく」「好きなこと以外も全て自分のためになる」「やりたいことだけをやっている人と思われたくない」等の金言の数々は、小学校卒業という節目を控えた６年生たちの心に深く響いていました。あとひと月で中学校に向けて羽ばたいていく６年生たちにとっても、府中市から世界に羽ばたく選手がいることで、オリンピックが身近に感じられたようです。松田選手は今年、イギリスで行われるワールドカップ女子ラグビーにも出場が期待されています。６年生みんなで応援しています！

【災害に備えて】防災教室を実施しました

生活指導主任　Ｓ Ｎ

２月１５日の土曜授業日に、全校で防災教室を行いました。１年生は通報訓練、２年生は煙体験、３年生は避難所設営訓練、４年生は初期消火訓練、５年生は応急救護訓練、６年生は AED 訓練と、発達段階に応じて災害時にすぐに役立つ知識や技術について学習をしました。また地域の方々や保護者の方々での避難所開設訓練も実施しました。この日のために東京消防署府中消防署栄出張所、府中市消防団第十分団、府中市女性防災の会、府中市防災危機管理課、栄町防災部、そして府中九小 PTA の皆様にご協力をいただき、例年以上に盛大で実践的な防災教室を行うことができました。校庭では４年生が初期消火訓練を行いましたが、例年以上に長めに放水を行い、実際に消火器を使用するための手順や手ごたえといったものを十分に体感できたように思います。体育館では３年生が避難所設営についての体験を行い、万が一の大規模災害時に九小が避難所になったとき、どんな機材が使われるのか、一人分のスペースはどれくらいあるのか、といったことについて体験しました。また６年生は AED を使う手順について消防官の方から実地で教えていただきました。万が一の災害に備えて、九小の子たちはまた一まわり頼もしくなりました。

【４年生】お箏体験教室

音楽担当　Ｙ Ｙ

市内にお住いで、お箏教室を開いておられる方を講師にお招きして、４年生の音楽の時間を使ってお箏体験教室を行いました。講師の先生がお箏をたくさん用意してくださったおかげで、３～４名で一面のお箏に触れ、演奏する活動ができました。４年生にとっては初めての経験でしたが、先生の演奏を聴いて音色の美しさにおど

ろいた子もたくさんいたようです。手に箏爪をつけて、弦をはじいていく中で、独特の音色や音階について親しむことができました。子供たちからは「思ったよりも固い」という言葉が聞かれました。今回は１クラスあたり２時間の体験教室でしたが、２時間目の終わりには「さくらさくら」を演奏ができるようになって、達成感を味わうことができました。日本に古くから伝わる楽器に触れて、日本の伝統に親しむことができた４年生たちでした。

【今年度最終】スクールコミュニティ協議会を開催しました

副校長　　阿部　隆次

２月１５日に、今年度３回目のスクールコミュニティ協議会を開催しました。協議会の中では今年度の振り返りとして学校評価アンケートの結果について共有し、また防災教室の参観をしていただいた後で、協議会を行い多くの提言をいただきました。家庭学習や、子供たちの頑張りと確実な成長、特別支援教育に関する理解の推進等について、意見交換をしました。次年度以降の学校経営に反映し、地域の期待に更に応えられる府中第九小学校にしてまいります。

３月の主な予定

	日	曜日	予定
３月	１	土	
	２	日	
	３	月	全校朝会　保護者会（１、２年生）
	４	火	あんぜんの日
	５	水	B時程　全校４時間授業
	６	木	感謝の会（６年生） 保護者会（６年生、ふたば学級）
	７	金	ダンスクラブ発表（昼休み）
	８	土	
	９	日	
	１０	月	全校朝会
	１１	火	原爆先生の特別授業（６年生）
	１２	水	
	１３	木	
	１４	金	ひばり教室最終指導日 ６年生を送る会（ふたば学級）
	１５	土	
	１６	日	
	１７	月	ひばり教室面談開始
	１８	火	
	１９	水	給食最終日　大掃除
	２０	木	春分の日

	日	曜日	予定
３月	２１	金	B時程　卒業式予行練習 給食なし（１～４年生は２時間授業）
	２２	土	
	２３	日	
	２４	月	B時程　修了式　離任式
	２５	火	卒業式（参加は５、６年生のみ）
	２６	水	春季休業日開始
	２７	木	
	２８	金	
	２９	土	
	３０	日	
	３１	月	
４月	１	火	
	２	水	
	３	木	
	４	金	入学式前日準備（新６年生登校日） 春季休業日終了
	５	土	
	６	日	
	７	月	B時程　始業式　入学式　集団登校日
	８	火	B時程　集団登校日　給食なし
	９	水	B時程　発育測定（新５、６年生）

☆今月の避難訓練は予告なしで実施いたします。　☆給食は4月10日から始まります。